

第 2 回部会への委員提出意見

流山市子ども・子育て会議
会長 柏女靈峰

1. 『回答するに当たってお読みください』の 5 行目を、
『本調査は、…「量の見込み」を市町村が算出したり、子育て支援施策のあり方を考えるため、…』としてはどうかと思います。

理由は、小学生調査にもこの文章が入るのだと思いますが、必ずしも「量の見込み」を把握するだけの目的ではないかと考えられるからです。

2. 『回答するに当たってお読みください』のなか、あるいは「調査への協力をお願い」文のなかに、以下の一文を入れることをご検討いただければと思います。

「この調査は目的に沿って統計的に処理し、個人を特定したり、目的以外のことにされたりすることはありません。また、結果については、市子ども・子育て会議に報告し、議事録と合わせて市のホームページ上に公開いたします。」

理由は、回答者の安心を保障することと、少しでも回収率を上げるためです。また、調査にご協力いただいた方々への結果の報告は大切と思います。

3. 配布数の検討について

これまで聞いたところでは、すでに実施した他市の回収率はおおむね 50-60 パーセントでした。ボリュームは多いけれど関心は高い印象ですね。

流山市における前回の次世代調査の回収率はもう少し高かったもので、その数字をめざしましょう。

これらの数字、つまり回収数は配布数の半分から 3 分の 2 となることを念頭に置き、クロス集計した場合の統計上の有効数など勘案しながら、効果的な配布数をシンクタンクとご検討いただければと思います。

4. 流山市における子育ての満足度に関する調査項目について

問 31 ですが、国の調査票のようにまず全体(4 つ目の流山市の子育ての環境や支援への満足度)としての満足度を聞き、そのあと、補問として、問 31 の上から 3 つの項目を入れてはどうでしょうか。

例えば、以下のようにします。

→4,5 の方に伺います。以下のどの分野の支援に特に満足していますか。

1. 医療機関等の整備・環境 2. 子どもの遊べる施設等 3. 教育・保育施設の設備・環境 4. 親子の交流の場や一時預かりなどの子育て支援事業 5. その他 ()

5. 以降、ほかにも項目があれば増やしてください。

→1, 2の方に伺います。以下のどの分野の支援に特に満足していませんか。

1. 医療機関等の整備・環境 2. 子どもの遊べる施設等 3. 教育・保育施設の設備・環境 4. 親子の交流の場や一時預かりなどの子育て支援事業、5. その他 ()

理由は、上から3つ(分野別)と下2つ(全体)の問いは、次元が異なっているように思えることです。また、全国的にも国のモデル調査票にある項目は入れられると思いますので、全国と比較する意味でも、国と同じ設問にしておくといいかと思います。

5. 問31の「流山市は子育てしやすい街か」は、政策以外の別の側面が入りますので、問32として、別項目として問いを立ててはどうかと思います。

そのうえで、理由については、「子育てしやすい街」群(4, 5回答者)、「しにくい街」(1, 2回答者)それぞれに理由を項目を挙げて尋ねてはいかがでしょうか。

項目については、浦安市の問32の補問が参考になると思います。